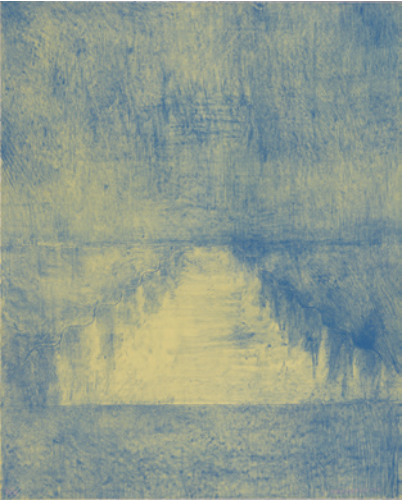




「106(1991.11.9.㊟)」
平成3年 鉛筆・紙



「GRASS」
平成5年 リトグラフ・紙

WAKABAYASHI ISAMU



「Run and Rest」
平成8年 鉄 撮影：山本糾

若林 奮

彫刻家・若林奮(昭和11年～平成15年)は、日本の現代彫刻を先導した作家で、現代美術の国際展「ベネチア・ビエンナーレ」をはじめ、国内外で作品を発表し、高い評価を得ています。主に鉄を素材として「自然」「時間」「空間」などに対する独自の視点と考察を、抽象的に表現しています。本展では、当館に収蔵している70作品を展示します。

Run and Rest

練馬区立美術館コレクション

7/25(土)～10/18(日) 10:00～18:00 (入館は17:30まで)

※月曜休館(ただし、9/21(祝)、10/12(祝)は開館。9/24(木)、10/13(火)は休館)。

¥一般500円、高校・大学生と65～74歳の方300円、中学生以下と75歳以上の方無料
※一般以外の方は、年齢を確認できるものが必要です。 ※その他割引制度あり。

**練馬区立美術館**
NERIMA ART MUSEUM

場所・問合せ 練馬区立美術館 ☎3577-1821

会期中の催し

催し名など	日時	定員
①講演会「Run and Rest～若林奮の時空」 対中学生以上 場サンライフ練馬 美術史家／水沢勉	8/8(土) 14:00～15:30	70名 (抽選)
②寺田真由美さんによるアーティストトーク	9/5(土) 14:00～14:40	-

申①同館HPまたは往復ハガキで①催し名②参加者全員(2名まで)の住所・氏名(ふりがな)・年齢(学生は学年も)・電話番号を、7月24日(必着)までに〒176-0021 貫井1-36-16 練馬区立美術館へ**②**当日会場へ
※**①**は観覧券の半券、**②**は当日の観覧券が必要です。



「curtain 010401」
平成13年 ゼラチン・シルバー・プリント

TERADA MAYUMI

寺田真由美

ニューヨーク在住で練馬区出身のアーティスト・寺田真由美(昭和33年～)は、室内模型を制作し、それを実在の空間のように見立てて撮影する写真作品を手掛けています。白を基調としたモノクロームの作品から、近年は淡い色彩や石彫にも取り組み、表現の幅を広げています。本展では、初期の立体作品や代表的な写真作品とその模型、彫刻を紹介し、その歩みを振り返ります。

不在の存在



「view of blossoms from basement 070101」
平成19年 ゼラチン・シルバー・プリント



「white chair 150701pa」
平成27年 ピグメント・プリント